

報告書〔3〕 分析結果及びフローシート

3 アンモニア性窒素

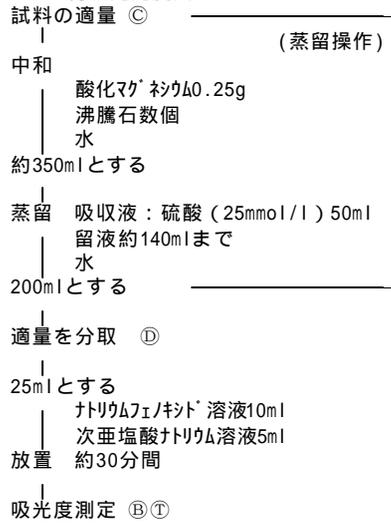
分析実施機関名	整理番号	*	*	*	国際的な認証の取得	1. ISO 9001 2. ISO 9002 3. ISO 9003 4. ISO 14001 5. なし
分析主担当者名		*	分析主担当者の経験年数	年	分析主担当者の実績(検体数)	検体

注1) 分析結果 (mg/l)	標準偏差 (mg/l)	測定回数 (回)

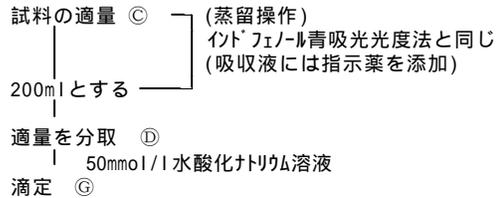
注1) アンモニア性窒素の濃度として示す。アンモニウムイオンからの換算方法は、実施要領の参考方法の3.を参照する。
なお、2回以上の測定を行った場合は、平均値を記入する。

分析開始日	月	日
分析終了日	月	日

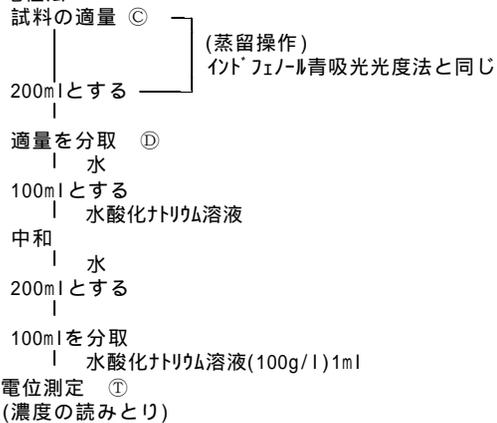
< インドフェノール青吸光度法 >



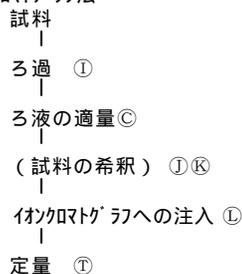
< 中和滴定法 >



< イオン電極法 >



< イオンクロマトグラフ法 >



< 分析法等 >

分析法	1. インドフェノール青吸光度法 2. 中和滴定法 3. イオン電極法 4. イオンクロマトグラフ法 5. その他()
測定波長	㉠()nm
試料量	㉡()ml
留出液の分取量	㉢()ml

< 滴定法 >

吸収液の種類	㉥ 1. 25mmol/l 硫酸 2. ほう酸溶液(飽和)
滴定用の標準液(ファクター注2)	㉦()
滴定量 試料	㉧()ml
注2) 空試験	㉨()ml

注2) 50mmol/l 水酸化ナトリウム又は25mmol/l 硫酸

< イオンクロマトグラフ法 >

試料のろ過	㉚ 1. 行う 2. 行わない
試料の希釈 希釈した場合	㉜ 1. 行う 2. 行わない 希釈倍率 ㉝()倍
イオンクロマトグラフへの注入量	㉞()μl
装置	型式 メーカー名 ㉟ 1. サンプルレス型 2. ノンサンプルレス型 ()
カラム	型式 メーカー名 ()

(注) クロマトグラムには、ベースラインを引いてください。

< 検量線の作成 >

検量線	作成点数 ㉠() 範囲 ㉡() ~ ㉢() 単位 ㉣ 1. μg 又は ng(注入量) 2. mg/l(濃度) 最高濃度の指示値 ㉤() 空試験値(指示値) ㉥()
試料の指示値	指示値 ㉦()

分析実施にあたっての留意した点及び問題と感じた点

試料溶液の調製について	-----
測定方法について	-----